

各位

2002年1月17日

会社名 株式会社 高島屋
 代表者名 取締役社長 増倉一郎
 コード番号 8233

2001年12月度 高島屋営業報告

主要店舗および広域事業売上高前年増減率

	売上高増減率(%)	入店客数増減率(%)	営業日数増減数
東京店	0.5	0.2	±0日
横浜店	2.1	3.4	±0日
新宿店	3.0	3.0	±0日
関東9店計	0.4	3.7	
大阪店	1.4	4.8	±0日
京都店	1.0	5.8	±0日
関西9店計	0.6	4.1	
全店計	0.5	3.9	
法人事業	9.0		
通信販売事業	3.6		
広域事業(店外)計	25.4 (6.6)		
合計	2.4 (0.9)		

各店の売上高増減率は、店頭ベース。

関東9店=東京、横浜、新宿、玉川、立川、大宮、柏、高崎、港南台
 関西9店=大阪、和歌山、京都、洛西、堺、泉北、岡山、岐阜、米子
 建装事業は、別会社化にともない2001年9月より広域事業から除く。
 ()内は前年数字より建装事業を除いた実質増減率。

商品別売上高前年増減率

紳士服・洋品	2.6
婦人服・洋品	1.1
子供服・洋品	5.0
その他の衣料品	10.5
衣料品計	0.8
身の回り品	7.1
家具	46.2
家電	0.8
その他の家庭用品	5.1
家庭用品計	21.0
食料品	2.9
食堂・喫茶	9.5
雑貨	2.2
サービス	10.4
その他	5.0
合計	2.4

概況

百貨店事業	<p>月前半は歳暮ギフトの不調等により苦戦、後半はクリスマスや衣料品を中心に伸びを取り戻し、入店客総数も前年を+3.9%上回ったが、売上高全店計では0.5%と2ヵ月ぶりに前年を下回った。</p> <p>店別では、柏店(+8.8%)、新宿店(+3.0%)、堺店(+3.8%)等の改装店舗が好調だったが、東京・横浜・大阪・京都等の主力店舗が前年を下回った。</p> <p>商品別では、特選衣料雑貨DV(+10.0%)、子供服ベビ用品DV(+4.8%)、婦人雑貨DV(+4.1%)等が好調だったが、呉服DV(-7.4%)、紳士雑貨DV(-4.3%)、紳士服DV(-2.3%)等是不調に終わった。おせち料理は受注期間計(11/14~)で+27%増と大幅に前年を上回った。(文中のDVとはデビジョンのこと)</p>
広域事業	<p>法人事業は大口受注の不調等で前年を下回った。</p> <p>通信販売事業はおせち料理が+60%と好調だったものの、婦人重衣料や寝具等の不振により前年を下回った。</p> <p>建装事業を除く実質ベースでは6.6%。</p>

お問い合わせは、高島屋本社広報室(東京) : 03 - 3246 - 4351

" (大阪) : 06 - 6631 - 5499 までお願いいたします。

以上